

◆ 守り人 ◆

これから事業拡張を担う、リバティホームの守人。リフォーム部員を紹介します。



1. 田中 暢輔

リフォーム部のリーダーとして、お客様の「今の不便」を「これからの快適」に変えることに情熱を注いでいます。住宅の構造を熟知しており、大規模なリノベーションから細かな修繕まで幅広く対応。お客様の生活に寄り添った最適な提案と、現場を円滑にまとめる統率力で、多くの施主様から厚い信頼を得ているベテランです。



2. 篠原 真人

アフターメンテナンス担当を兼務し、リバティホームで家を建てたお客様の「一生の安心」を支える守護神的な存在です。新築時の想いを大切にしつつ、経年変化に合わせたメンテナンスの重要性を丁寧に説く姿勢が特徴。迅速かつ誠実な対応をモットーとしており、お客様と長く深い信頼関係を築くプロフェッショナルです。



3. 南雲 英樹

現場経験に裏打ちされた確かな技術知識を持ち、施工の質に一切妥協しない姿勢が持ち味です。お客様の要望を技術的にどう実現するかを突き詰め、無駄のない効率的な工事計画を立案します。物腰は柔らかいながらも、住まいの安全と品質を守るための芯の強さを持っており、現場の職人さんからも一目置かれる存在です。



4. 氏橋 勇

「お客様の笑顔のために」を信条に、スピード感のある対応と細やかな気配りを徹底しています。どんなに小さな困りごとでも真摯に耳を傾け、すぐに行動に移すフットワークの軽さが武器です。お客様が話しやすい雰囲気づくりを大切にしており、リフォームという新しい挑戦をワクワクさせてくれるような頼れるアドバイザーです。



5. 岡崎 勇輝

若手らしいエネルギッシュな行動力と、最新の住設機器やデザインに関する知識が豊富です。新しい視点からの住環境改善を提案。お客様の夢を否定せず、どうすれば実現できるかを前向きに考える姿勢が、若い世帯からシニア層まで幅広い層に高く評価されている期待のスタッフです。



6. 村中 勇介

若手チームを牽引するリーダーとして、現場の活気と品質の両立に注力しています。お客様との距離の近さを大切に、難しい専門用語を使わず、誰にでも分かりやすく納得感のある説明を徹底。持ち前のフットワークの軽さと、どんな細かな要望も見逃さない丁寧なヒアリングで、お客様の理想を形にする「実現力」に定評があるスタッフです。

編集後記

人に道を尋ねられることがなくなった。結構寂しい。人相が悪くなったのかなーなんて思ったけれど、そもそもスマホがあれば道はわかるから、道を尋ねるといふ行為がなくなったようだ。先日上野で、通りすがりの外国人カップルから写真撮ってくれと頼まれた。広い交差点を背景にキスをするカップルの写真を撮り、いい気分です。その場を後にした(高橋)

<https://www.liberty-home.biz>

メールアドレス info@liberty-home.biz

■登録/1級建築士事務所/東京都知事登録第44681号 ■建築許可/東京都知事許可一般建設業(股-7)第114729号 ■住宅保証機構(株)
■不動産業/東京都知事免許(7)第71858号 ■公益社団法人/東京都宅地建物取引業協会会員 ■公益社団法人/全国宅地建物取引業保証協会会員 ■公益社団法人/首都圏不動産公正取引協議会加盟

ますな

2026年3月/4月号

リバティホームOBの皆様と未来のお客様にお届けする
お客様との輪づくり通信



60
Liberty Home

LibertyHome
株式会社リバティホーム



代表取締役社長
三浦新一

2027採用戦線

リバティホームでは現在、2027年春入社予定の新卒採用活動を進めています。ありがたいことに、会社の理念や家づくりへの想いに共感してくれる学生との出会いがあり、現在4名の学生に内定を出しています。

近年の就職活動は「売り手市場」と言われ、学生が多くの企業の中から自分に合う会社を選ぶ時代になっています。そのような状況の中で、リバティホームの家づくりの考え方や理念に共感してくれる学生と出会っていることを、とても嬉しく感じています。

学生の皆さんと話していると、「お客様に寄り添った家づくりがしたい」「人の役に立つ仕事がしたい」「地域の中で長く愛される仕事がしたい」といった想いを持った方が多く、私たち自身も改めてこの仕事のやりがいを感じています。

リバティホームでは近年、若いスタッフも増えてきており、経験豊富なスタッフと若い世代が一緒になって家づくりに取り組む機会が増えてきました。ベテランスタッフがこれまで培ってきた技術や想いを次の世代へ伝えながら、新しい感性やエネルギーも加わり、会社として次の世代へ向かって歩みを進めています。

これから入社してくる若い仲間たちにも、リバティホームが大切にしている「我が家の気持ちで家づくり」という想いをしっかり受け継ぎ、お客様に喜んでいただける住まいづくりを続けていきたいと考えています。

これからもスタッフ一同、心を込めて家づくりに取り組んでまいります。



リバティホームサークルだより事務局・(株)リバティホーム

江戸川区西小岩3-21-30(奥戸街道沿い) TEL.03-3658-0101 FAX.03-3658-0108



最近の施工事例のご紹介

リバティホームでは、地域の皆さまの住まいづくりのお手伝いを続けています。今回は、最近お引き渡しをさせていただいたお住まいの中から、2つの施工事例をご紹介します。



それぞれのお住まいには、お客様の暮らし方やこだわりがたくさん詰まっています。限られた敷地を活かした間取りの工夫や、家族が集まりやすいリビング空間、収納の配置など、実際の暮らしをイメージしながら一つひとつ形にしていきました。

家づくりはご家族ごとに理想や暮らし方が異なります。私たちはこれからも、お客様の想いを丁寧に伺いながら、長く安心して住んでいただける住まいづくりを大切にしていきたいと考えています。

施工例撮影のご協力のお願い

ホームページでは、実際に建てられたお住まいの事例を紹介させていただくことがあります。これから家づくりを考える方にとって、実際に住まわれているお住まいの事例はとても参考になるためです。そのため、オーナーのお客様のお住まいを撮影させていただきをお願いする場合がございます。もちろん、ご都合のよい日時で短時間の撮影とし、プライバシーには十分配慮して掲載いたします。もしご協力いただける場合は、大変ありがたく思います。これから家づくりを考える方への大きな参考となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

スーモ「東京の注文住宅」に掲載されました

今回、SUUMOの冊子「東京の注文住宅 春号」の「家づくりの名手」というコーナーにて、見開きで掲載していただきました。

僭越ながら、リバティホームのこれまでの歩みや、家づくりに対する想いについてもお伝えさせていただいております。

また、施工事例として2件の住まいもあわせてご紹介いただきました。

これまで長くお世話になってきた媒体でもあり、今回このような形で掲載していただけたことを、大変ありがたく感じています。一方で、紙媒体としての役割が変化している中で、本誌は今回をもって休刊となると伺いました。時代の流れとはいえ、これまで家づくりの魅力を多くの方に届けてきた媒体が一区切りを迎えることに、少し寂しさも感じています。

そのような最後の号において、自分たちの家づくりを掲載していただけたことは、大変光栄であり、良い節目になりました。

これからも、一棟一棟に真摯に向き合いながら、お客様にとって本当に価値のある住まいを提供してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

三浦新一

